

No. 14 大多喜を盛り上げる提案について（令和2年12月受付）

内容	<p>夷隅川堤防（外廻橋～夷隅支所）が除草作業により大変キレイになり、見通しもよくなり、洪水予防にもよいと思います。</p> <p>思いつきで申し訳ありませんが、堤防にレンゲの種をまいたら注目されるのではないのでしょうか。御検討して頂ければ幸いです。レンゲを見ながら堤防を歩く。途中「江沢家、伊勢幸、町並み資料館」に立ち寄る。</p> <p>堤防に、店の出店も可能かと思います。大多喜でもレンゲまつり。ぜひぜひ。種まきは、桜台・久保・外廻区にお願いするのも活性化になるかも。</p> <p>題して“川沿いのレンゲまつり”</p>
回答	<p>この度は、大多喜町の活性化のために、貴重な御提案をいただきありがとうございます。</p> <p>2級河川夷隅川は、千葉県管理となり外廻橋から夷隅支所までの除草作業は、年1回、毎年10月頃に行っており、今後も実施すると伺っています。</p> <p>また、御提案のありました堤防にレンゲの種を蒔くことについては、菜の花やカラシナ、レンゲ等の枯れた根を餌とするミミズが増殖し、このミミズを餌とするモグラの繁殖による穴が堤防の決壊を招く恐れがあることから、このような植生の繁茂は、堤防の管理上好ましくないとのことでありましたので御理解くださるようお願いいたします。</p>